

SP16：アイスコア：掘削プロジェクトおよび研究の到達点と展望

座長：川村賢二（国立極地研究所），的場澄人（北海道大学）

16:15～17:45

C6-12 グリーンランド SIGMA-D サイトにおける過去 350 年間のプラックカーボン変動 —アイスコア連続融解分析装置による初期結果—

(15 分) ○東久美子（国立極地研究所，総合研究大学院大学），塚川佳美（国立極地研究所），近藤豊（国立極地研究所），ダルマイヤー・レミ（国立極地研究所），平林幹啓（国立極地研究所），尾形純（国立極地研究所），北村亨太郎（国立極地研究所），川村賢二（国立極地研究所，総合研究大学院大学），本山秀明（国立極地研究所，総合研究大学院大学），的場澄人（北海道大学），門田萌（北海道大学），青木輝夫（岡山大学），茂木信宏（東京大学），大畑祥（東京大学），森樹大（東京大学），小池真（東京大学），小室悠紀（山形大学），対馬あかね（国立極地研究所，総合地球環境学研究所），永塚尚子（国立極地研究所）

C6-13 誘電異方性解析からみえた、極域氷床のフィルン構造の発達過程～グリーンランド SE コアの最新の解析結果を中心に～

(15 分) ○藤田秀二（国立極地研究所，総合研究大学院大学），飯塚芳徳（北海道大学低温科学研究所），的場澄人（北海道大学低温科学研究所），宮本淳（北海道大学高等教育推進機構），斎藤健（北海道大学低温科学研究所）

C6-14 南極ドームふじ氷床コアの O_2/N_2 による年代精度向上

(15 分) ○大藪幾美（国立極地研究所），川村賢二（国立極地研究所，総合研究大学院大学），北村亨太郎（国立極地研究所），青木周司（東北大学），中澤高清（東北大学）

C6-15 氷期サイクル終焉メカニズムと MPT（中期更新世気候遷移）—最古の氷床コアへの招待—

(15 分) ○阿部彩子（東京大学大気海洋研究所），斎藤冬樹（海洋研究開発機構），陳永利（国立極地研究所），川村賢二（国立極地研究所）

C6-16 南極ドームふじ近傍における次期深層氷床コア掘削

(15分) ○川村賢二(国立極地研究所、総合研究大学院大学、海洋研究開発機構)、本山秀明(国立極地研究所、総合研究大学院大学)、東久美子(国立極地研究所、総合研究大学院大学)、藤田秀二(国立極地研究所、総合研究大学院大学)、古川晶雄(国立極地研究所、総合研究大学院大学)、中澤文男(国立極地研究所、総合研究大学院大学)、青木周司(東北大学)、東信彦(長岡技術科学大学)、阿部彩子(東京大学、海洋研究開発機構)、飯塚芳徳(北海道大学)、植村立(琉球大学)、内田努(北海道大学)、大野浩(北見工業大学)、亀田貴雄(北見工業大学)、鈴木利孝(山形大学)、高田守昌(長岡技術科学大学)、平林幹啓(国立極地研究所)、藤田耕史(名古屋大学)、福井幸太郎(立山カルデラ砂防博物館)、堀彰(北見工業大学)、堀内一穂(弘前大学)、的場澄人(北海道大学)、宮本淳(北海道大学)

(討論)